



身近な自然を多くの人に知ってもらいたい

すが わら さ や か  
**菅原 紗也香さん** (札幌手稲高校1年)



▲キビタキ(上)やオオルリ(下)などさまざまな野鳥も姿を見せます



▲新緑に包まれた「富丘西公園」で観察をする菅原さん



▼クゲヌマラン(上)とフデリンドウ(下)の可憐な花



▲環境大臣賞を受賞した作品  
(国立公園協会HPより)



▲ヒトリシズカを見つけて写真に納めます

幼い頃に親しんだ絵本がきっかけで身近な自然に興味を持つようになり、家族でバードウォッチングなどを楽しんできたという菅原紗也香さん。札幌市の花“スズラン”が群生する「富丘西公園」では、その保全活動にも取り組み、公園内の植物を自ら撮影してまとめた記録写真集は、季節ごとに行われる自然観察会でも活用されました。また、昨年11月には、(財)国立公園協会などが主催する『わたしの自然観察路コンクール』において、応募作品の「自然が息づく街の雑木林～富丘西公園2007春～」が、最優秀賞の環境大臣賞を受賞しました。

「住宅街の中でも、よく目を凝らし、耳を澄ますと、思いがけない発見があってワクワクします。自然観察会で聞く専門家のお話はとても面白いし、さまざまな年代の人との出会いもプラスになります」と話す菅原さんは、高校では吹奏楽部に所属し、関心はまだまだ広がるようです。「何か新しい事を始めるのは、けっこう勇気がいるけれど、嬉しかったり、楽しかったり、驚いたりという事を味わえるのは魅力です。好奇心だけは持ち続けたい」と、笑顔を見せてくれました。

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>  
〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目  
☎681-2400内線224 FAX681-6639